# 寺崎組新聞

発行所　寺崎組新聞社

## 黄金週間だってのによっ！

第38回野宿塾は、5月3日午後1時GWの混雑の中、JR信越本線妙高々原駅を戸隠山へ向けて走りだした。

組員参加は9名。前夜から走り続けのXRストウ。そこらで野宿のバハでいく。北海道からのフェリーで着いたばかりのDR北脇。戸隠キャンプ場からのバハ改荷くずれ。ビジネスホテルからのXLR河原田。やはり戸隠からのGXネコ。群馬からのKLX橋本。営団保養所軽井沢からのバハ地下鉄。三河から元気走りのAX—壱久保。世の中がGWの浮かれ週間なら組員もやっぱりどこか変な出発地ばかりだ。沢海カメラマンは上野原から機材ごとの移動をセローと共にし、組長はXLVでバックオフの瀬戸SXと前日からの取材がてらの参加だ。

さぁ行くぞと、バハッ、バホー、パッキーンの怪しい集団は林道を目指すのでありました。

今回参加の瀬戸雅彦氏は、世界55ヵ国をバハ，XR，そしてSXで3年半かけて走りきった人だ。それが運悪く寺崎組の取材をするわけで、世の中どこに不幸が落ちてるかわからない。彼のSXは3度のオーバーホールをして、全走行9万キロの強者なわけで、スズキのエンジンの優秀さ，耐久性を実証した人なのだ。サハラでコイノボリと会い、オーストラリアでは税金杉本と会い、世界の狭さというか、行くところは同じというかまあ、一期一会というか、びっくりするわけで、今度は、寺崎組の実は怪しい宴会だけでなく、日本の林道を走り尽くした一端にでも触れてくれればと思うのだ。

でもなあ、みんなこう言うんだ。

「あいつら酒飲んで、火焚いて、歌って、集まってしようがない奴らだ」

「組長があれだから、やっぱりなー」

……と思わせておいて実は日本の道を極め尽くしているわけで、そこら辺も瀬戸さんがバックオフに客観的に書いてくれればうれしいのだ。

さて、戸隠では渋滞にはまり、スーパーではアイスクリームも食べて、我一行が野宿地に辿り着いたのは夕方になり少しは涼しくなってからでして戸隠山の岩肌がドンと鎮座します林道の空地で、桜一本つつましく咲く所なのでした。

以下宴会はいつもの通り。

翌日、バックオフに記事が載るとばかり、やや緊張した面々を沢海さんがパチパチ撮りまくり、さあメジャーデビューと帰って浮かれて会社の人や、バイク仲間に話しまくり、すかして、友達を少しは失くしたストウでした。

寺さんと高速バトルの末、小武川で野宿をして地下鉄に鍋を作らせて帰りました。他の人はカニ買いに行ったり、温泉行ったり、北陸へ行ったり、やっぱりGWだ。

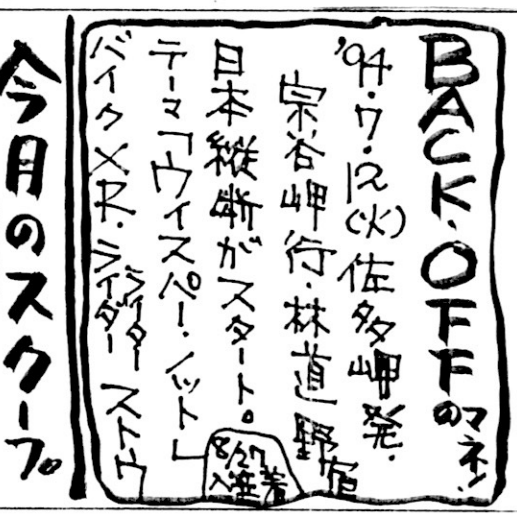
（断髪式後さっぱりストウ）

## 税金帰る

94年5月14日、新東京国際空港第2ターミナルに一人の男がおりた。その男はテンガロンハットにコート、中にはネル風紺のチェックのシャツ、下は黒いジャージ、左手には寝袋をくくりつけた30ℓ程のザック。ザックは一応紫色ではあるが完全にあせている。首から黒い小さな鞄を下げている。そして裸足でペタペタと到着ロビーから出てきたのだった……。

これが税金が日本に着いた時の姿である。あんなに真面目だった税金がこんなになってしまって。13ヶ月におよぶオーストラリアorニュージーランドの旅は税金を変えるには十分過ぎたようである。行く末が不安であるが貴重な旅の経験が彼を救うであろう。

ちなみに税金は、現在ストーさんのアパートに居候中で、『軒下を借して母屋を取られる』実行しようと、虎視淡々と狙っているようである。それからブー状態なので、良い仕事があれば紹介してやって下さい。



## 貧民宿物語1

by税金

海外旅行！！さてどこに泊まろうかと考えるか迷うか？考える前にまず貧民旅行者の私、もちろんバックパッカーズと呼ばれている貧民宿以外にない訳で例外もない訳です。

オーストラリア・ニュージーランドにはあっちこっちに、大都市には集中してる所もあるというこの貧民宿。日本のユースや民宿とも違う貧民旅行者のための安宿。料金はドミトリー（4～8人部屋）で10～15ドル、ツイン・シングルで20ドルぐらい。トイレ・シャワー・キッチンが共同で洗濯はコインランドリーという形式で当然メシはついとりません。

夏のニュージーランド南島ともなれば、いくら貧民宿とはいえ予約なしでは泊まれないという事にもなりかねない程大盛況なのであります。こういう時期には午前中に予約しておくと良いでしょう。チェックインしたら、共用部の確認。この時、お湯の出がいいシャワー、キッチンの冷蔵庫、食品置場、そしてチェックアウトして行った人、帰国して行った旅行者の置いてった食品を、素早く頂いちゃうのです。パスポート、財布などはいつも身につけといた方が安全でしょう。とくにドミトリーでは気を付けましょう。

貧民宿には世界中から貧民旅行者が集まってきて、なかなかおもしろい場なのです。このおもしろい貧民宿の話しは、次号に続くのでしょうか？

ジェームス杉本

寺崎組員必読スタジオエッグの単行本
その名も
バイクキャンピング
寺崎組満載！
そのうちでます。
山海堂より近日発売

組長の好評連載中の雑誌
造形社　いわゆるツーリングレポートですね。
ダートスポーツ　毎月6日発売
フィールド出版　異質が出てます。
バックオフ　毎月6日発売
八重洲出版　車で貧乏キャンプしてます。
オートキャンパー　毎月15日発売
山海堂　自転車雑誌です。組長が出てます。
サイクルフィールド　季刊
大日本絵画　エッセイです　4WDのあてます。
クロスカントリービークル　季刊

# トラブル続出、第二回寺崎組モンゴル野宿~~墓~~宴会！

まったく何しにいったんだか

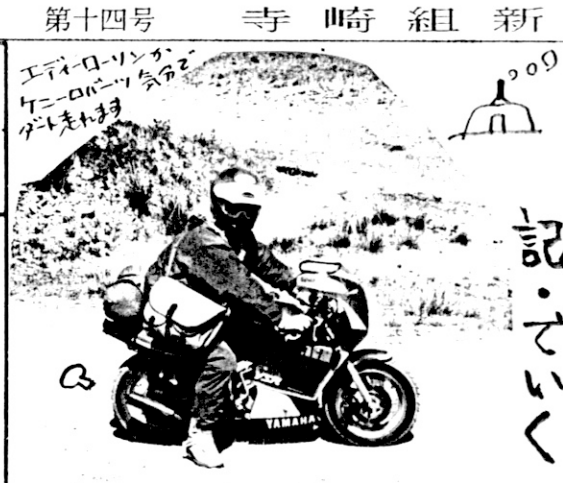
成田空港でボ――ッとしていると
きれいなおねーちゃんが
「あの―100kgオーバーで16万円」

北京空港でボ――ッとしていると
搭乗口を間違えて、オバさんが
「ハリアー　ハリアー」

そして
ウランバートルでボ――ッとしていると、バイクがスズキ・ジェンマだったりする。

我々の合言葉は
「ボ――ッとすんなよ！ボ――ッと」
「気合い入レロー」

参加メンバーは
アゼン・ボーゼン・目が点　寺崎
ゾルク沢海
コリナイ男・2回目添乗員でいく
チュウ～地鉄
こわし屋　ナース青木
ロックおたく　カントク浜島
遊牧民にバカウケ　伊藤しんちゃん

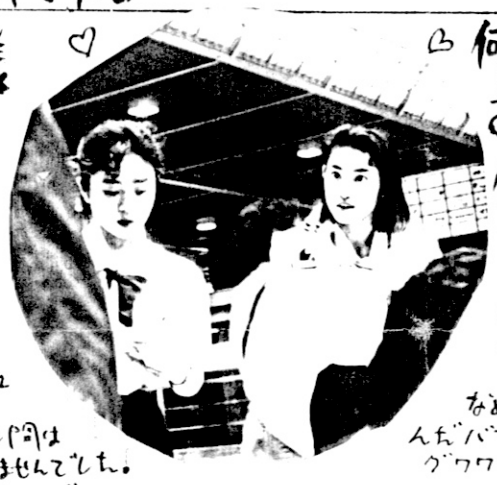



記・でいく

パァパァパ～ン
一番速いヅYSR80
これでも一番まともな
バイクだったのだ
〈日蒙連合騎馬軍〉
草原の8人だ～
赤いのが5人いるけど
わかるかな？
この人達がセーラームーンだヨ

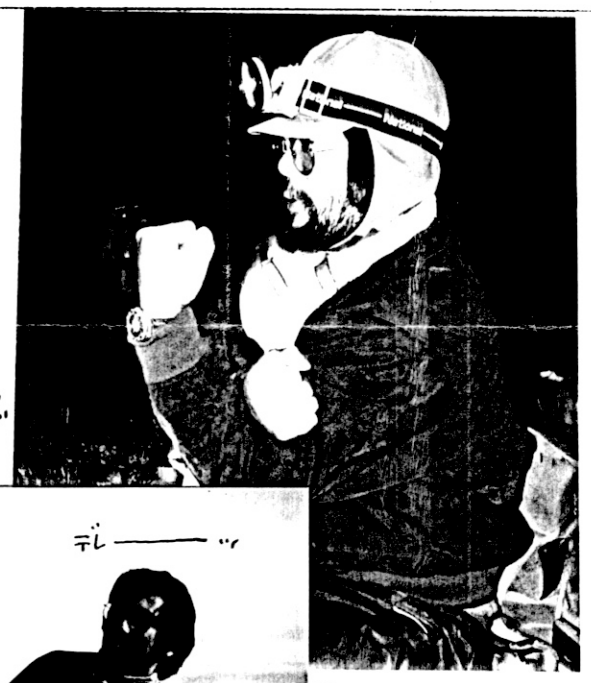
あの～お客様
お荷物が
100kg
オーバーで……

以後寺崎組の
世界共通貨幣は
1kg/1600円という事に
なってしまったのだ。
コモ京→ウランバートル間は
ちなみに一銭もとられませんでした。
ちくしょう。クソ。コノヤロ。グワワーン



何が100kgオーバーだ
おい ネェちゃんヨオ
俺達は皆
ソーミさんと
やせる会に
入ってんだぞ

そーだそーだ
なめんじゃねーぞ。何なめたくない
んだバカヤロー　グワドシャ
グワワワーン　ボコボコガラガラ



「あのーお客さんどこまで行くの」
「えーまあ新宿まで」
「あれまあ私も、奇遇ですなあ」
「アハハハハ……」
「……」

何をまちがえたか地下鉄のルアーに食いついてしまったお魚様

釣れたのは地下鉄、竿は組長のだ

ウランバートル最後の夜
いつでもどこでも飲んでます。

だれかの謎のスルメ

ここで残りのレトルトを食べまくったのだが、みそ汁その他まんまだ
夕食に残って後続部隊へ引き渡し

## セーラームーンS　の御案内

テレビ朝日系毎週土曜午後7時（関東一円）放映中、前作「セーラームーン」、「セーラームーンR」に続き全国の幼女達と一部男性ファンに大好評の「セーラームーンS」の"セーラームーン"を"SM"とは略さぬ様に。

中学三年生とは思えぬ脚線美のセーラー服美少女戦士5人組は、変身前後の顔や髪型はそのまんまなのに、他人には正体がわからない。何故だろう？

毎回登場する変な対戦相手が笑わせる。無理して観る必要はない。以上。

## 全日本TWオーナーズクラブ活動報告

（正式名称未定、以下「TOC」）

来たる7月某日のTOC第一回全国合同ツーリングへの参加の打ち合わせの為に、去る6月某日、柳沢部屋にてTOC横浜支部（仮称）の初会合が行なわれ、横浜から能登半島へ一晩で馳せる作戦が練られた。以上。

追伸　夢は入笠山のキャンプ場に300台のTWを集結させること等々。

## 道祖神宴会開催のお知らせ

来たる8月27～28日、長野県富士見町入笠山農協ハウスキャンプ場にて今年も宴会がある。昨年同様、一般人の参加が多数見込まれるので、組員の参加は相当の覚悟が必要である。

## 編集後記

- ●でいくロモンゴルは色々ありすぎて楽しかった
- ●地下ロ馬はチュ～と言っても歩きません
- ●税金ロあやしい生活は貝力で電話を入れた毎日宅に毎日います
- ●柳ロトイレットペーパーは必ず折りましょう
- ●点無ロアリンコが大好きです
- ●毎日ロ寝てるんだが新聞作ってるんだが

## 平成六年度寺崎組宴会

**塾**＝8月20日12時集合
北海道苫小牧市苫小牧港
フェリーターミナル前

**宴**＝10月8日正午より
熊本県菊池郡旭志村鞍岳野営場

**塾**＝11月26日12時集合
和歌山県東牟婁郡那智勝浦町
宇久井、フェリーターミナル前

**宴**＝12月23日正午より
山梨県韮崎市小武川上流
甘利山青木鉱泉分岐近く

**宴**＝平成7年2月11日正午より
東京都奥多摩町六ツ石山頂上

凡例　宴…読んでの通りたんなる宴会である。当日の正午から翌日の正午まで組長がいます。

塾…組長と一緒に走り野宿します。12時集合で1時出発。

## 「寺崎組新聞の定期講読のお知らせ」

この新聞は年六回の発行を予定しております。年間購読料は二千円以上です。購読希望の方は何らかの方法（現金書留・郵便振替・普通封筒に入れて等）で送っていただければ幸いです。この新聞を永続させるためにも原稿ともども新聞制作のお手伝いにも来ていただければなお幸いです。

## 「原稿大募集のお知らせ」

良い子も悪い子も寺崎組もその子備軍も自分らしさを原稿で写真でマンガで自分だけの表現でしてみませんか？

送り先は左記

〒一八五
東京都国分寺市東元町三～二十九～七
スタジオエッグ寺崎組